

## COVID-19 対策 展示会開催に関するガイドライン

カリフォルニアワイン協会日本事務所  
スペイン・アンダルシア製品輸出促進公社

Sopexa Japan

Wines of Germany 日本オフィス

WOSA 南アフリカワイン協会

株式会社アケヒ

カタルーニャ州政府貿易投資事務所

スペインワイン広報事務局

ビジネスフランス

ボルドーワイン委員会 (CIVB)

ポルトガルワイン試飲会実行委員会

ワインコンプレックス事務局

【監修】レコール・デュ・ヴァン恵比寿校 校長

兼 医療法人社団優恵会 銀座よしえクリニック都立大院 院長  
青木晃

### はじめに

私たちは、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策として、展示会での出展者・来場者を含むすべての関係者を感染のリスクから守るため、展示会開催におけるガイドラインを連名にて作成し、発表することといたしました。本ガイドラインは上記の組織・団体により協議され、安全性と実効性に関する専門家の監修を経て作成されたものです。

酒販店・飲食店の皆さまに安全なワイン選びの環境を提供することで、ワイン市場の発展に貢献するとともに、ご来場の際には、本ガイドラインの記載事項をご理解いただき、感染のリスクを低減し、安全なワイン展示会開催へのご協力をお願いいたします。

なお、本ガイドラインは感染状況の様子を見ながら、定期的な見直しをいたします。

### 1. 対象となる展示会

・本ガイドラインは、出展数が3社以上もしくは来場者100名以上の規模の展示会を対象とする

### 2. 開催の判断について

- ・政府もしくは地方自治体による開催自粛の要請がない上で、開催地域の感染状況に十分注意する

### 3. 密に対する対策

- ・会場の選定にあたっては、規模に応じて十分な広さを有していること、もしくは会場の広さに応じた展示レイアウトや来場者の動線を考慮する
- ・出展ブースの間は1.8m以上を確保するか、障壁などで間仕切りをする
- ・会場内は密にならないよう入場制限などでコントロールするか、人と人がすれ違う十分な距離を保てるよう2.5m以上の通路を確保する
- ・来場者は、会場収容人数の最大2/3までとする

### 4. 会場内の換気対策

- ・会場は屋外が望ましいが、室内の場合は扉を開放して外気を取り入れ、常時もしくはこまめな空気の入替えをおこなう（30分に1回5分間を目安）
- ・会場によってはサーキュレーターなどによる強制的な空気の入替えをおこなう

### 5. 出展者・来場者の健康管理

- ・出展者・来場者および関係者すべての健康管理をおこなう。受付時には、来場者の体調不良がないことを確認する
- ・入場にはマスク（布製か不織布製のものが望ましい）の着用を必要とする（※フェイスガードは必ずマスクと併用のこと）
- ・感染者との接触が確認できるよう、接触確認アプリの使用を推奨する  
【厚生労働省 接触確認アプリ COCOA】  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)

### 6. 受付時の感染対策

- ・来場者と受付者の間には十分な距離を保ち、受付者はマスク（必要に応じてフェイスガードも）を着用して十分な飛沫対策をする
- ・案内サインの掲示により、口頭での説明の機会を減らす
- ・受付では名刺・パンフレット・現金の受け渡しなど接触の機会には十分な手指の消毒をおこなう
- ・名刺ホルダー等は使い捨てとする

## 7. 試飲時の注意点

- ・定期的な手洗い・手指の消毒の実行を促すため適所に消毒液を配置する
- ・出展者と来場者との間には 1.8m以上の距離を保つ、もしくは物理的な飛沫対策をおこなう
- ・来場者には、新しい試飲スタイルに沿って安全に試飲していただけるようお願いをする
- ・吐き出したワインがこぼれた場合は、次亜塩素酸ナトリウムで消毒し、クロスが汚れた場合は新しいものと交換する
- ・休憩場所などを設置する場合は、十分なフィジカル・ディスタンスを確保できるよう工夫する
- ・館内アナウンスやサインボードで上記事項の周知をはかる

### 【新しい試飲のスタイル】

- ・握手や抱擁などによるあいさつ行為の禁止
- ・会場内では常にマスクを着用し、試飲時のみずらす
- ・当面の間、ワイングラスではなく使い捨てカップを使用して試飲する
- ・ワインの吐き出しは、自分専用の紙コップにできるだけ口に近づけて静かに吐き出し、決められた場所に捨てる
- ・たくさんのワインを試飲するのではなく、商品についての説明を受けたのち、必要なものを少量試飲して確認する
- ・水は共用のポットではなく、自分専用のペットボトルを使う
- ・体調に十分注意し、適量を超えて試飲することの無いよう気を付ける

## 8. 感染者が出た場合の対策

- ・展示会に参加した者で感染が判明した場合は、速やかに管轄の相談センターに報告し、その後は相談センター、医師、保健所からの指示に従う

## 9. 本ガイドラインについて

- ・本ガイドラインは、各団体・組織にて協議し、連名で発表いたします。
- ・感染状況により、内容は適宜見直し更新します。
- ・不明な点等がございましたら、掲載の各団体へ直接お問い合わせください。

以上